

ダニエル・ハリトーフ

ピアノ・リサイタル2021

チャイコフスキー国際コンクール第3位の
実力派青年ピアニストが今年も待望の来日!
ロマン派音楽の始まりから盛期、後期を代表する
2人の巨匠の名曲を、ハリトーフの音に聴く!

Program

L.v. ベートーヴェン

ピアノソナタ第8番「大ソナタ悲愴」
ハ短調 作品13

ピアノソナタ第17番「テンペスト」
ニ短調 作品31-2

J. ブラームス

2つのラブソディ 作品79
第1番 ロ短調
第2番 ト短調

ピアノソナタ第1番 ハ長調 作品1



ロシア文化フェスティバル
RUSSIAN CULTURE FESTIVAL IN JAPAN
2021 IN JAPAN

ドイツ・ピアニズムの巨匠

ロマン派3つのソナタ

2021年12月4日(土)
14:00開演(13:00開場)

ノバホール

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻1-10-1

●主催/インプレサリオ東京
●共催/つくば市、(公財)つくば文化振興財団

全席指定(税込)

4,500円
財団友の会 4,300円

2021年9月26日(日)13:00~発売開始!!

※ご来場いただくお客様にはご予約時に住所・氏名・連絡先をうかがいます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のお願い
新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して、公演を開催いたします。チケット購入、公演ご来場の前に、必ずHPをご確認ください。本公演は、感染拡大状況によっては、公演を中止または延期する場合があります。また、当日に発熱などの体調不良が認められる方、感染対策にご協力いただけない方等は、ご入場をお断りする場合がございます。

※当公演は収容率100%で実施いたします。



チケット
取り扱い

ノバホール 029-852-5881
(公財)つくば文化振興財団 029-856-7007
つくばカピオ 029-851-2886
インプレサリオ東京チケットセンター 03-6264-4221
チケットぴあ(Pコード:202-842) 0570-02-9999
ローソンチケット(Lコード:34344) <https://l-tike.com>
イープラス <http://eplus.jp>
(公財)つくば文化振興財団ホームページ tcf.or.jp

※車椅子席をご希望のお客様は、財団(029-856-7007)までご連絡下さい。
※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※公演時間は約2時間です(休憩含む)。
※車でお越しのお客様は、最寄りの有料駐車場をご利用下さい。

■お問合せ

(公財)つくば文化振興財団
029-856-7007

〒305-0032
茨城県つくば市竹園1-10-1
tcf.or.jp



Daniel Kharitonov

ドイツ・ピアノリズムの巨匠
ロマン派の3つのソナタ

Piano Recital

2015年、弱冠15歳でチャイコフスキー国際コンクール第3位に輝いたロシア音楽界の新星。若きピアニストが魅せる、名曲の神髄一

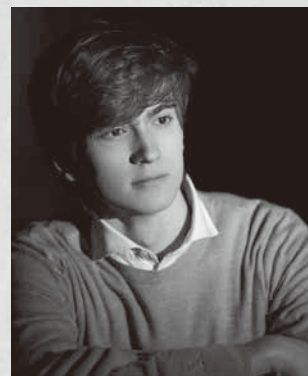
ハリトーノフが、コンサートの殿堂カーネギーホールにて華々しいデビューを飾ったのは、わずか14歳の時。あどけなさが残る少年ピアニストが、世界の注目を集めてから7年が経ち、凜とした青年へと成長した今冬、ドイツ・ピアノリズムの巨匠による名曲を詰め込んだプログラムをお届けする。

2015年から日本で開催してきたソロコンサートでは、東京文化会館や東京オペラシティコンサートホールなどで演奏し、日本の音楽の殿堂においても大好評を得てきたハリトーノフ。学生でありながらプロの音楽家としての経験を順調に重ね、ピアノに対する誠実で真面目な姿勢は見るものの心をつかんで離さない。爽やかなルックスと、190cmを超えるすらっと高い身長、そしてラフマニノフ作品をものもしない大きな手は、フランツ・リストに伝わる逸話をどこか彷彿させるように思える。

「テンペスト」の愛称で知られるベートーヴェンのピアノ・ソナタ第17番は、知る人ぞ知る名曲。3楽章全てがソナタ形式で作曲されており、ベートーヴェンの革新的な一面を垣間見ることができる。スラーモスの「2つのラプソディ」は、彼のピアニストとしての成熟期に生み出された作品であり、ラプソディという名の通り、彼の好んだ民族的要素を音に描いている。そしてコンサートの最後を飾るのは、若きスラーモスの情熱と個性、才能が遺憾なく発揮された「ピアノソナタ第1番」。ベートーヴェンの影響を受けつつも、表題的な要素を持つロマン派的作品だ。

ロマン派の先駆けベートーヴェンと古典派への原点回帰と民族主義を取り入れたスラーモス。ロマン派を代表する3つのソナタを堪能できる、至極のコンサート。お聞き逃しなく。

ダニエル・ハリトーノフ
Daniel Kharitonov



1998年サハリン生まれ。5歳よりノヴォシビルスク中央音楽学校でピアノを学ぶ。その後モスクワ音楽院の高名な教授ヴァレリー・ピセツキーに師事し、研鑽を積む。

2005年にはわずか7歳でモスクワ・フィルハーモニー管弦楽団との共演を果たし、11歳の頃にはロシア国立交響楽団とラフマニノフのピアノ協奏曲第一番で共演、注目を集めた。

12歳からはモスクワを本拠地とし、スピヴァコフが指揮を務めるモスクワ・ヴィルトゥオーゾ室内管弦楽団と定期共演をしている。その他、ゲルギエフ指揮のマリンスキー歌劇場管弦楽団やロシア・ナショナル管弦楽団、モスクワ放送チャイコフスキー交響楽団、ウクライナ国立交響楽団、モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団などともソリストとして共演をしている。

ロシア国内のみならず、ドイツ、スペイン、フランスをはじめとするヨーロッパ各国の著名なホールでコンサートを行い、2013年3月には、カーネギーホールにて本格的にデビュー。更にフランスのアヌシー音楽祭などの国際音楽祭にも参加し、世界中から高い評価を受けている。最近ではロシア文化省から贈られる最も権威のある賞“National Pride of Russia”を受賞し、2015年のチャイコフスキー国際コンクールでは3位入賞に輝いた。日本ではソロリサイタル他、読売日本交響楽団やNHK交響楽団の定期公演への出演を果たしている。

Program

L.v. ベートーヴェン／

ピアノソナタ第8番 ハ短調 作品13
「大ソナタ悲愴」

- 第1楽章 グラーヴェーアレグロ・ディ・モルト・エ・コン・ブリオ
- 第2楽章 アダージョ・カンタービレ
- 第3楽章 ロンド:アレグロ

ピアノソナタ第17番 ニ短調 作品31-2
「テンペスト」

- 第1楽章 ラルゴーアレグロ
- 第2楽章 アダージョ
- 第3楽章 アレグレット



J. ブラームス／

2つのラプソディ 作品79

- 第1番 ロ短調
- 第2番 ト短調

J. ブラームス／

ピアノソナタ第1番 ハ長調 作品1

- 第1楽章 アレグロ
- 第2楽章 アンダンテ
- 第3楽章 スケルツォ
- 第4楽章 フィナーレ

【ご注意とお願い】 チケットをお求めの際はあらかじめ下記の事項をご了承くださいますようお願い致します。

- ※未就学児のご入場はご遠慮ください。 ※開演後のご入場は制限させていただく場合がございます。
- ※本チラシに記載されておりますプログラムは8月現在の予定です。変更となる場合もございます。
- ※会場内における飲食、喫煙はご遠慮ください。 ※写真撮影、録音、録画はご遠慮ください。
- ※新型コロナウイルス感染症対策における、ご協力要請や最新情報をインプレサリオ東京および会場ホームページで必ずご確認ください。
- ※本公演は新型コロナウイルス感染防止対策を十分とった上で、定員(間隔を空けない状態)でチケットを販売します。なお、公演日が緊急事態宣言期間となった場合は、その時点で販売を中止いたします。

インプレサリオ東京公式SNSにて、公演情報配信中!

